

# 土合館植物マップ

**ウワミズザクラ**

分類 バラ科サクラ属  
開花時期 4月中旬～5月上旬  
特徴 各地の山野に自生。長さ1cmの果実がある。若い花穂と未熟の果を塩漬にし食用とする。熟した果は、香りに優れた果実酒になる。

**イタヤカエデ**

分類 カエデ科カエデ属  
開花時期 4月～5月  
特徴 小さい淡黄色。秋には黄褐色となって散る。用途は、材木を建築、器具、車両、床柱など装飾材や樹液を砂糖にしたりする。

**エゴノキ**

分類 エゴノキ科  
開花時期 初夏  
特徴 とてもきれいで清楚な花。根に似た花を成かせる。葉の皮は有毒で魚をマヒさせるような毒があり、食べたときの舌を刺激して「エグイ(ひどい)味」が名前の由来。

**アセビ**

分類 罂粟(つづ)科  
開花時期 3月中旬～4月中旬  
特徴 枝葉に「アセボチン」という有毒成分を含んでいる。馬が食べると酔って足がなえることから「足癩(あしじ)」と呼ばれ、変化して「あしび」となった。

**姥ゆり**

分類 ユリ科 ユバユリ属  
開花時期 7月～8月  
特徴 主に谷筋などの明るい薄葉広葉樹林下に生育する。和名は花が咲く頃に基部の根生葉(蕾)がなくなるからであるという。

**椿(ツバキ)**

分類 ツバキ科ツバキ属  
開花時期 3月～4月  
特徴 花が美しく利用価値も高い。和名の「つばき」は、厚葉樹(あつばき)、または艶葉樹(つやばき)が訛った物とされている。

**カタクリ**

分類 ユリ科カタクリ属  
開花時期 4月上旬から中旬  
特徴 比較的日光の差す落葉広葉樹林の林床に群生する。昔はこの鱗茎から抽出したデンプンを片栗粉として調理に用いていた。

**イカリソウ**

分類 メギ科イカリソウ属  
開花時期 4月下旬から5月中旬  
特徴 花は赤紫色で春に咲き、4枚の花弁が距を突出し鐘のような特異な形をしているためこの名がある。

**筆リンドウ**

分類 分類  
開花時期 4月下旬～5月上旬  
特徴 日当たりの良い山地や野原に生える。花冠は2.3cm。名前の由来は、花の様子から筆先に似ているから。

**アヤメ**

分類 アヤメ科アヤメ属  
開花時期 5月  
特徴 アヤメは山野の草地に生える(特に湿地を好むことはない)。網目模様があるのが特徴で、本種の和名のもとになる。

**木苺**

分類 バラ科キイチゴ属  
開花時期  
特徴 キイチゴ属は大きく数十種にわけそれぞれに多数の垂種や変種を認める説や、細かく数百種にわけそれらをつかの亜種や節に分類する説がある。

**山つつじ**

分類 ツツジ科  
開花時期 5月  
特徴 漏斗型の特徴的な形の花(先端が五裂している)を数個、枝先につける。花を上手に扱えば花弁の下から蜜を吸うことができる。

**春蘭**

分類 ラン科シュラン属  
開花時期 4月  
特徴 土壌中に根を広げる地生蘭の代表的なものでもある。名称の由来は春蘭で、春に咲くことから。

**立金花(リュウキンカ)**

分類 キンボウケ科  
開花時期 5月  
特徴 湿ったところや水辺に生える。花茎が立っていて、金色の花をつけるのが名前の由来。5枚の花弁のように見えるのは萼片である。

**山桜**

分類 バラ科サクラ属  
開花時期 3月～4月  
特徴 桜の中では寿命が長い。多くの場合葉芽と花が同時に開くのが特徴。同一地域の個体群内でも個体変異(色・開花時期等)が多い。

**八重桜**

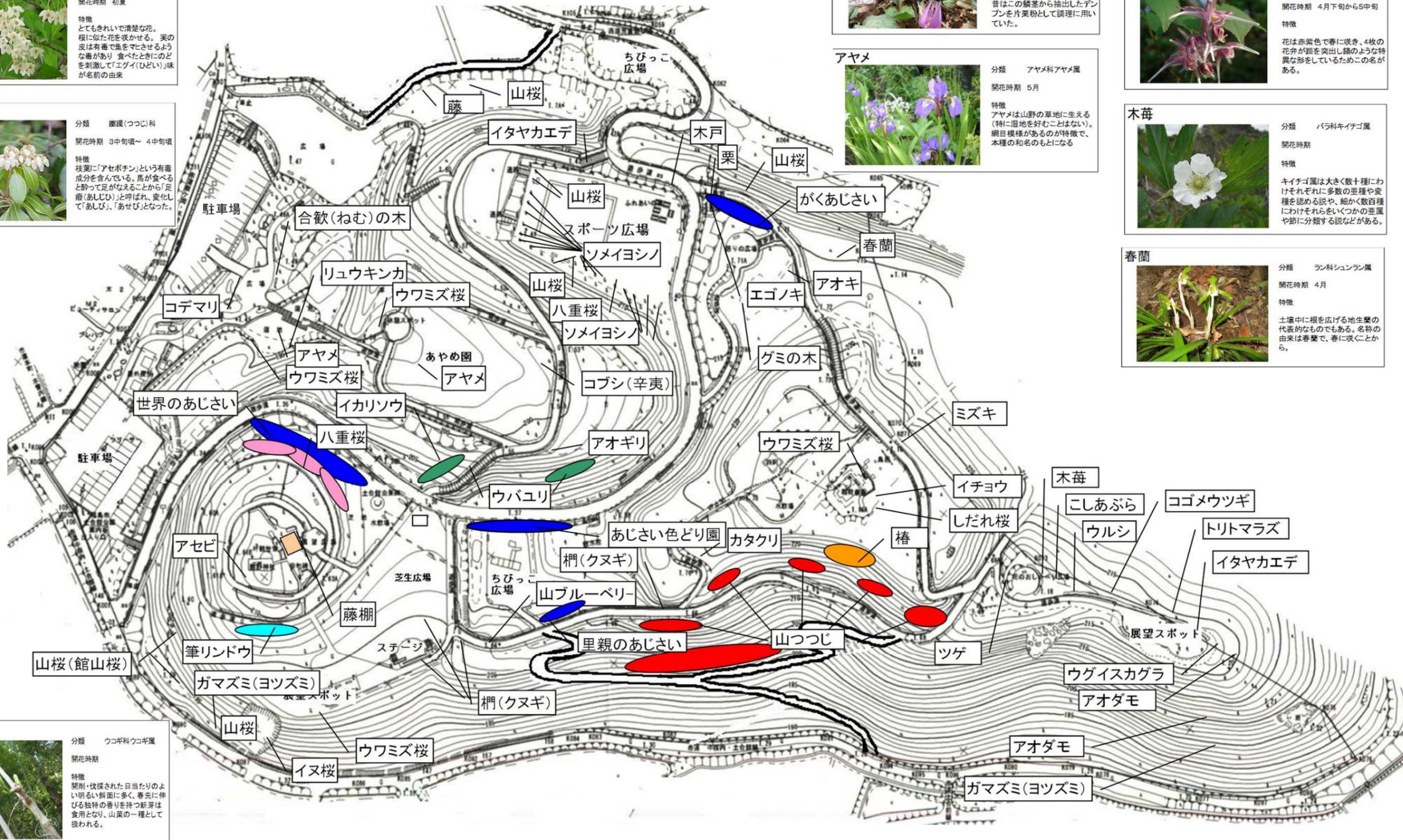
分類 薔薇科サクラ属  
開花時期 4月～5月  
特徴 人里の桜ということから里桜(さとざくら)とも呼ばれ、また花の形から社母桜(はたむさぶら)とも呼ばれる。桜より咲き始めが2週間ほど遅い。

**ミズキ**

分類 ミズキ科ミズキ属  
開花時期 初夏頃  
特徴 日本全土、東南アジアの山地に分布する。和名は早春に芽をふく時、地中から多量の水を吸い上げることから。

**檜(なら)**

分類 フナ科コナラ属  
開花時期  
特徴 暖帯の照葉樹林帯の植物であり、常緑広葉樹林に混じって出現する。伐採すると大量の水を噴出することから水樹(ミズナラ)とも。



**こしあぶら**

分類 ウコギ科ウコギ属  
開花時期  
特徴 開閉・伐採された日当たりのよい明るい斜面に多く、春先に伸びる独特の香りを持つ新芽は食用となり、山菜の一種として扱われる。

**桐(クヌギ)**

分類 フナ科コナラ属  
開花時期 4-5月頃  
特徴 新緑・紅葉がきれい。語源は面木(くぬぎ)の説。虫が集まりやすい木。材質は硬く用途は、建築、器具材、車両、船舶に使用。

**ハマナツメ(トリトマラズ)**

分類 クロウメモドキ科ハマナツメ属  
開花時期 6月～7月  
特徴 葉のつけ根に托葉の変化した鋭いトゲを発達させ、その刺々しい異様な姿はまるで異国の植物を連想させる。別名トリトマラズという。絶滅危惧種に指定。

**コブシ**

分類 モクレン属  
開花時期 早春(4月頃)  
特徴 早春に他の木々に先駆けて白い花を咲かせ、その香りが遠くまで届く。別名「田打ち桜」。

**藤(フジ)**

分類 マメ科フジ属  
開花時期 4月～5月  
特徴 淡紫色または白色の花を房状に垂れ下げて咲かせる。水に巻きついて登り、樹皮に広がる。かなり太くなるツル性の木本である。花序は長くしだれる。

**合歡(ねむ)の木**

分類 マメ科  
開花時期 6月～7月  
特徴 和名は、夜になると葉が閉じること(就寝運動)に由来。イラン・インドから東南アジアを経て日本の東北地方北部まで自生する。荒れ地に最初に侵入する樹木である。